

平成 25 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

事務事業名	山田久原1号線整備事業	予算事業名		担当課	田園都市課				
会計名称	一般会計	予算科目	8 款 2 項 3 目	所属長名	實淵孝則				
総合計画での位置づけ	豊かな自然と暮らしの便利さが調和したまちをつくる			担当責任者名(記入者)	城戸 貞人				
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	道路法					
事業の対象	当該道路利用者		実施期間	【開始年度】	平成 24 年度				
				【終了年度】	平成 27 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし				
事業の目的	山田～久原1号線の終点を通る上山田～下山田線は幅員5mと狭小でありながら車両通行量が多く危険な道路であり、隣接地区に土地区画整理事業が実施され人口増も見込まれている。このため車両交通の中心を山田～久原1号線へ移し、地域住民及び歩行者の安全確保を図ることが本事業の目的である。		事業の内容	用地測量・設計・土地区画整理組合への公共施設管理者負担金支払・道路工事(工事延長 270m)					
改善策の具体的取り組み(当初)	平成25年度事業においては、上山田土地区画整理事業を行う久山町上山田土地区画整理組合に対し公共施設管理者負担金の支払いを行う。		改善策の具体的取り組み(二次評価後)						
事業費及び財源内訳 (千円)									
項目		24 年度決算	25 年度予算	9月末の執行状況	25 年度決算				
事業費	直接事業費	6,410	77,000		35,600				
	人件費								
合計		6,410	77,000		35,600				
財源内訳	国庫支出金	6,410	77,000		35,600				
	県支出金								
	地方債								
	その他								
一般財源									
事務量	① 人工数								
	② 人件費単価	7,289	7,073	7,073	7,073				
	③ 補助事業人件費								
	人件費(①×②-③)								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)			26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	5年間の合計	
			23,000	29,000				52,000	
成果指標	本事業全体事業費および累計事業実施額を成果指標とする。(単位:千円)		区分年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標 27 年度		
指標設定の考え方	測量・負担金支払・道路工事等、事業内容が多岐に亘る為、事業の進捗状況を最も客観的に把握可能な事業費を成果指標とする。		実績	6410	42010	106510	135000		
			目標	6410	82410	106510	135000		
今年度の課題への対応状況(途中経過)	土地区画整理組合と適宜協議を行い、事業の進捗確認を行っている。								
事業の評価	自己評価(担当者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A	自己の課題認識	本事業対象地区は土地区画整理組合の造成工事区域と隣接しており、他工事の進捗状況を確認しながら事業を継続する必要がある。
			町民ニーズへの対応	5 4 3 2 1	5				
			町の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	3				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5				
			効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1				
	コスト効率	5 4 3 2 1		4					
	受益者負担の適正	5 4 3 2 1		4					
	一次評価(所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A		
			町民ニーズへの対応	5 4 3 2 1	5				
			町の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	4				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5				
施策への貢献度			5 4 3 2 1	5					
効率性			手段の最適性	5 4 3 2 1	5				
	コスト効率	5 4 3 2 1	4						
	受益者負担の適正	5 4 3 2 1	4						

新設道路であるため、区画整理事業をはじめ上下水道工事との調整が必要である。

事務事業名	山田久原1号線整備事業	予算事業名		担当課	田園都市課
会計名称	一般会計	予算科目	8 款 2 項 3 目	所属長名	實淵孝則
総合計画での位置づけ	豊かな自然と暮らしの便利さが調和したまちをつくる			担当責任者名（記入者）	城戸 真人
				電話番号（内線）	
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	道路法	
事業の対象	当該道路利用者		実施期間	【開始年度】	平成 24 年度
				【終了年度】	平成 27 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	山田～久原1号線の終点を通る上山田～下山田線は幅員5mと狭小でありながら車両通行量が多く危険な道路であり、隣接地区に土地区画整理事業が実施され人口増も見込まれている。このため車両交通の中心を山田～久原1号線へ移し、地域住民及び歩行者の安全確保を図ることが本事業の目的である。		事業の内容	用地測量・設計・土地区画整理組合への公共施設管理者負担金支払・道路工事(工事延長 270m)	
改善策の具体的な取り組み（当初）	平成25年度事業においては、上山田土地区画整理事業を行う久山町上山田土地区画整理組合に対し公共施設管理者負担金の支払いを行う。		改善策の具体的な取り組み（二次評価後）		

（担当責任者） 自己評価	妥当性	目的の妥当性	5	A	A	5	目的の妥当性	妥当性	一次評価
		町民ニーズへの対応	5			5	町民ニーズへの対応		
		町の関与の妥当性	5			5	町の関与の妥当性		
	有効性	事業の効果	3	B		4	事業の効果	有効性	
		成果向上の可能性	5			5	成果向上の可能性		
		施策への貢献度	5			5	施策への貢献度		
	効率性	手段の最適性	5	B		5	手段の最適性	効率性	
		コスト効率	4			4	コスト効率		
		受益者負担の適正	4			4	受益者負担の適正		
課題認識	本事業対象地区は土地区画整理組合の造成工事区域と隣接しており、他工事の進捗状況を確認しながら事業を継続する必要がある。 自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。				新設道路であるため、区画整理事業をはじめ上下水道工事との調整が必要である。				

施策を踏まえた判断	二次評価（所属長）	<input type="checkbox"/>	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。 一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。 行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。	
		<input type="checkbox"/>	町民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容 【評価 B：事務事業の進め方の改善を検討する必要がある。】 必要性、安全性のためには継続すべき事業であることは間違いがないが、新設、補修工事の優先順位の考え方が数値化やランク付けにより客観的にわかるような工夫が必要である。道路ストック点検事業の完了後、優先順位を明文化することが必要だと考える。
------------	------	---

経営者会議の最終判断	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。	コメント欄	現在行っている道路ストック点検事業が平成28年度中に終わり、その完了後には優先順位を定める予定である。優先順位については順番ではなく、ABC等のランク付けを行い、それを基に事業計画を作成するとともに予算措置等を行って事業を実施する。
------------	--------	--	-------	--